

# 藤枝市教育委員会

令和3年11月定例会会議録

藤枝市教育委員会 令和3年11月定例会会議録

- 1 開催日 令和3年11月11日
- 2 場所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室
- 3 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 4 出席委員  
教育長 中村 禎  
教育長職務代理者 山田 美穂子  
委員 牧田 伸明  
委員 野中 進  
委員 永田 奈央美
- 5 欠席委員
- 6 出席した事務局職員  
教育部長 安達 剛正  
教育政策課長 杉原 一行  
学校教育監 梶川 佐知子  
主席指導主事 安藤 厚志  
学校給食課管理係長 河波 明  
生涯学習課長 小川 聡  
図書課長 杉本 守  
  
総務係長 田中 英忠  
書記 谷光 美和

# 教育委員会 令和3年11月定例会

日 時 令和3年11月11日 午前10時00分  
場 所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室

1 開 会 午前10時00分

2 会議録署名委員氏名 永田奈央美委員、山田美穂子委員

3 日程第1 諸般の報告

教育政策課長 小規模特認校制度の状況について

藤枝市 Pepper プログラミング発表会を実施します

学校給食課管理係長 えだメシ～学校給食メニューコンテスト～の結果報告

「だしで味わう和食の日」を実施します

図 書 課 長 藤枝市立図書館ホームページをリニューアルします

藤枝市立図書館における年末年始の対応について

4 閉 会 午前11時30分

開 会 午前10時00分

日程第1 諸般の報告

小規模特認校制度の状況について

牧田委員	朝比奈第一小学校と葉梨西北小学校、瀬戸谷小学校は、自然が豊かで少人数指導という特徴があるが、保護者が3校からそれぞれ選ぶ理由はこういったものがあるのか。
教育政策課長	申込書の理由欄を見ると、自然が豊かで少人数授業で集中できる環境という理由が見られた。説明会や体験入学をする中で学校を決めていくが、何故その学校を選んだかという理由は定かではない。今回朝比奈第一小の申し込みが多かったが、アサヒマダラや朝比奈大龍勢等について、校長先生が積極的に広報して、PRした熱意が伝わったのではないかと考える。
野中委員	学校体験会には13名が参加し、学校面接では7名に減っているのはなぜか。面接まで進まなかった家庭から、再度申し込みがあった場合どうなるのか。
教育政策課長	なぜ取りやめたかについて、追及はしていない。市外から転入し新1年生になる時に、学校を選択できるということが元々のテーマ。今後申し込みをした13名の家庭については、学校と連携を取りながら見守っていく。次の年、やはり小規模特認校制度を使いたいという希望があれば、申し込みをして頂ければと考える。
学校教育監	説明会の個別相談に携わったが、申込者の中には就学支援で特別支援学級判定を受けている家庭もあった。少人数であれば通常学級で問題ないのではないかと考えて説明会に臨まれた家庭もある。支援教育と通常学級での授業は、教え方や学習内容が違うため、障害があればそれに応じた特別な教育過程を組んでいく必要があるという説明をさせて頂いた。その結果、6名については地元の学校の方がいいと判断されたと考える。
山田委員	人数を見ると高学年が多い。自然が豊かという理由だけではないお子さんがいるのか。
教育政策課長	大人数の中で戸惑うお子さんがおり、教師が1人かけられる時間の多い少人数のところだと考える保護者もいる。高学年が多いということは、今通う学校に不安があるのではないかと思う。この制度を活用して最終的に卒業して、中学へ通っていただければと思う。

## 藤枝市 Pepper プログラミング発表会を実施します

牧田委員 | エントリーはどういった方法でされているのか。各家庭から直接申込みがあるのか。  
教育政策課長 | 教育委員会から学校へ募集をし、学校を通じて申し込みいただく。

永田委員 | 資料の全国大会におけるこれまでの実績を見ると、銀賞（2位）と優秀賞（2位）とあるが、これは同じ価値ということでしょうか。  
教育政策課長 | 令和元年度には、それぞれの部門ごと金賞、銀賞とあったが、令和2年度から小中等の部門が統一され、最優秀賞、優秀賞という形になった。

## えだメシ～学校給食メニューコンテスト～の結果報告

山田委員 | 一次審査の方法がレシピ審査になったのは、このコロナの状況では仕方がないことだが、2次審査は実際に調理をしてお互いに食べ合うところまでできたら良いと感じた。それができないうちは、調理をしている動画を撮り、審査する方法もあるのではないかと感じた。  
学校給食課管理係長 | えだメシの審査はコロナ禍ということで、レシピ審査のみという形になったが、私達も料理を作っている姿を拝見したいと考えているため、ぜひ検討していきたい。

## 「だしで味わう和食の日」を実施します

山田委員 | 栄養教諭が訪問するクラスで、だし等について話をするとあるが、オンラインで繋ぎ、各学校で同時に見るということはできないのか。  
学校給食課管理係長 | 現在、栄養教諭が学校に訪問して話をすることと、各学校での校内放送による周知という方法をとっている。オンラインについては今後検討をしていく。

## 藤枝市立図書館ホームページをリニューアルします

山田委員 | 希望すれば自分で読書履歴が見ることができるようになるということだが、図書館からもその履歴は見ることができるとのことか。  
図書課長 | 読書履歴を見るためには、個人の利用者番号とパスワードでのログインが必要となる。パスワードをこちらで把握することはできないため、図書館側で読書履歴を閲覧することはできない。

藤枝市立図書館における年末年始の対応について

永田委員	「福本」はとても面白い取り組み。テーマやPOPは、誰が誰を対象に用意するのか。
図書課長	POPやテーマは職員が自由に選んでいる。前年は「星空」や「冬休み」というテーマがあった。自分が選んだテーマでそれぞれ見やすくPOPを作っている。職員駅南図書館では17名職員がおり、1人1セットから2セット作っている。各館では、20～30程度準備している。

閉 会 午前11時30分